

狛江市における小児期からの生活習慣病予防のためのコーホート調査  
調査6年目の居住状況

(分担研究：小児期からの成人病予防に関する研究)

住友眞佐美

要約：小児期からの生活習慣病予防のあり方を検討するために、平成8年度にコーホート調査として生活習慣に関するアンケートを行い、調査対象者339名中144名から有効回答が得られた。今年度は、対象者にアンケート結果の概要を送付するとともに、平成10年1月1日現在の居住状況を調査した。また、平成8年度の調査により得られたデータから、家族歴の有無と児の肥満度の関係について検討を行った。

見出し語：コーホート調査、居住状況

【はじめに】

小児期からの生活習慣病予防のあり方を検討するために、東京都狛江市で生活習慣・食習慣に関するコーホート調査を開始した。第1回調査は平成4年度に、第2回目調査は平成8年度に実施しており、その結果の概要は本研究班報告書に示したとおりである。本年度は、調査対

象となった平成元年4月2日～平成2年4月1日生まれの児の平成10年1月1日現在の居住状況を調査するとともに、昨年度のアンケート結果を返送した。また、平成8年度のアンケートにより得られたデータにより、家族歴の有無と児の肥満度との関係について検討をおこなった。

---

東京都衛生局健康推進部母子保健課

(Maternal and Child Health Section Public Health Division Bureau of Public Health  
Tokyo Metropolitan Government)

## 【調査方法】

コーホート対象者のうち、平成10年1月1日現在の居住状況を、住民台帳から調査した。また、平成9年度の小学校1年時調査を依頼した者には、昨年度の調査結果の概要を返却した。

また、家族歴が不明の者を除いて、直系の親族の家族歴と児の肥満度の関係をみた。

## 【調査結果】

### 1 コーホート対象児の居住状況について

第1回調査（平成4年度）で有効回答の得られた474名のうち、平成10年1月1日現在狛江市に引き続き居住しているのは309名(65.2%)であった。第2回調査（平成8年度）で有効回答の得られた144名のうち、引き続き居住している者は126名(26.6%)であった。

昨年度までの調査でも、1年間に10%程度の転出入があり、平成9年からの1年間でも12.5%が転出しており、例年と同様の傾向が見られた。

表1 調査対象者の居住状況（平成10年1月1日現在）

| 第1回調査数 | 平成7年在住数 | 平成8年在住数 | 平成9年在住数        | 平成10年在住数       |
|--------|---------|---------|----------------|----------------|
| 474人   | 383人    | 348人    | 339人<br>(144人) | 309人<br>(126人) |

( )内は第2回調査回答者再掲

### 2 家族歴と児の肥満度との関連について

両親および祖父母の家族歴の有無と、児の肥満度との関連について、平成8年度調査結果（小学校1年生時）をもとに検討を行った。家族歴については、高血圧、心筋梗塞、狭心症、脳卒中、糖尿病、高脂血症の有無について確認しており、回答の得られた144人のうち、家族歴の確認の得られた者のみについて検討した。結果は表2～7に示す。

家族歴の有無と児の肥満度について、有意な関連はみられなかった。

表2 父の既往歴と児の肥満度

|      | あり        | なし        |
|------|-----------|-----------|
| 高血圧  | 11( 5.30) | 120(2.44) |
| 心筋梗塞 | 1(-2.44)  | 131(2.86) |
| 狭心症  | 1( 5.77)  | 129(2.68) |
| 脳卒中  | 0         | 131(2.82) |
| 糖尿病  | 4(-0.61)  | 128(2.82) |
| 高脂血症 | 30( 3.54) | 100(2.61) |

単位：人、( )内は児の平均肥満度

表4 父方祖父の既往歴と児の肥満度

|      | あり        | なし        |
|------|-----------|-----------|
| 高血圧  | 34( 3.71) | 75(2.09)  |
| 心筋梗塞 | 8( 4.58)  | 105(2.34) |
| 狭心症  | 4( 1.48)  | 110(2.47) |
| 脳卒中  | 5(12.26)  | 109(1.96) |
| 糖尿病  | 13( 5.37) | 102(1.98) |
| 高脂血症 | 7( 2.14)  | 98(1.83)  |

単位：人、( )内は児の平均肥満度

表3 母の既往歴と児の肥満度

|      | あり       | なし        |
|------|----------|-----------|
| 高血圧  | 2(-1.98) | 127(2.88) |
| 心筋梗塞 | 0        | 128(2.63) |
| 狭心症  | 0        | 128(2.63) |
| 脳卒中  | 0        | 129(2.63) |
| 糖尿病  | 0        | 128(2.63) |
| 高脂血症 | 5        | 122(2.38) |

単位：人、( )内は児の平均肥満度

表5 父方祖母の既往歴と児の肥満度

|      | あり        | なし        |
|------|-----------|-----------|
| 高血圧  | 27( 2.80) | 96(1.50)  |
| 心筋梗塞 | 3( 3.04)  | 119(1.83) |
| 狭心症  | 5( 9.16)  | 118(1.79) |
| 脳卒中  | 2(14.38)  | 122(1.83) |
| 糖尿病  | 8( 9.27)  | 115(1.55) |
| 高脂血症 | 16( 1.83) | 100(1.85) |

単位：人、( )内は児の平均肥満度

表6 母方祖父の既往歴と児の肥満度

|      | あり        | なし        |
|------|-----------|-----------|
| 高血圧  | 29(-1.98) | 86(1.26)  |
| 心筋梗塞 | 11( 1.26) | 107(2.24) |
| 狭心症  | 6(-0.85)  | 112(2.08) |
| 脳卒中  | 6( 3.78)  | 111(1.89) |
| 糖尿病  | 23(-0.70) | 95(2.51)  |
| 高脂血症 | 12(-1.08) | 104(1.93) |

単位：人、( )内は児の平均肥満度

表7 母方祖母の既往歴と児の肥満度

|      | あり         | なし        |
|------|------------|-----------|
| 高血圧  | 39( 4.24)  | 88(2.02)  |
| 心筋梗塞 | 2(- 2.78)  | 121(3.00) |
| 狭心症  | 4(- 3.43)  | 120(3.11) |
| 脳卒中  | 3(-12.65)  | 123(3.03) |
| 糖尿病  | 16(- 3.02) | 112(3.49) |
| 高脂血症 | 18(- 0.87) | 106(3.20) |

単位：人、( )内は児の平均肥満度

## 【考察】

### 1 コーホート対象児の居住状況について

狛江市は、人口約74,400人で、世帯数は約34,000世帯、1世帯当たりの人数は2.2人である。人口の移動が特別多い地域ではないと考えられるが、それでも幼児・小学生のいる家庭で1年間に10%程度の転出入がある。都市部でのコーホートを維持するのは非常に厳しい状況である。

### 2 家族歴と児の肥満度との関連について

家族歴のアンケートは、その他の項目に比較すると未記入が多く、アンケートに協力が得られた者のうち、おおむね90%程度しか記入がなかった。さらに、祖父母、おじ・おばと関係が遠くなるほど家族歴の未記入・不明が多かった。同居していない親族の健康状態は把握していないことも影響しているものと思われる。

また、両親の平均年齢は父親は39.0歳、母親は36.5歳で、まだ高血圧等の生活習慣病が発症していない者が多い。したがって、少人数のコーホートで、数年の経過で家族歴との関連について結論を出すのは難しい。明確にするためには長期のフォローアップが必要であると思われる。



**検索用テキスト** OCR(光学的文字認識)ソフト使用  
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要約:小児期からの生活習慣病予防のあり方を検討するために、平成 8 年度にコーホート調査として生活習慣に関するアンケートを行い、調査対象者 339 名中 144 名から有効回答が得られた。今年度は、対象者にアンケート結果の概要を送付するとともに、平成 10 年 1 月 1 日現在の居住状況を調査した。また、平成 8 年度の調査により得られたデータから、家族歴の有無と児の肥満度の関係について検討を行った。